

令和4年度 地域発 元気づくり支援金（2次）【木曾地域】 採択事業一覧表

（令和4年7月27日現在）

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費（千円）		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
1	地域協働の推進	ソフト	王滝村・長野県立大学包括連携事業「ひろがれ！推し村プロジェクト」	王滝村	王滝村と包括連携協定を締結している長野県立大学の学生が村に滞在し、地域住民と交流しながら学生の視点から村の課題発掘及びその解決に向けた提案・実践活動を行うことで、新たな交流人口の増加や持続可能なコミュニティ創出を図る。学生は、村の風景を映像化・発信する「映像チーム」、村のおすすめポイントを探る「推し活チーム」、村中の「FUN」な要素を発掘する「FUNチーム」の3チームに分かれて活動し、それぞれの視点から村の魅力を発掘・発信する。 ①学生滞在費 520千円、旅費 162千円、消耗品費 72千円、体験費用 50千円	804	642	642	「ひと」・「しごと」の確保
2	地域協働の推進	ハード	川向地区集会所を起点とした地区周辺活性化事業	三留野地域振興協議会	地域のイベント・行事等で活用されている川向地区集会所について、未舗装で歩きづらい周辺の敷地を地域住民の協働で舗装整備することで、高齢者や足の不自由な方でも集まりやすい環境を整備する。あわせて、子供から高齢者まで参加できる各種イベントを開催し、地域住民が集まる機会を創出することで、集会所を起点とした地域コミュニティの活性化を図る。 ②原材料費 787千円、重機借上げ 1,744千円	2,530	1,686	1,686	
3	教育、文化の振興	ソフト	御嶽山を通して学ぶ地域教育事業	木曾町	御嶽山を地学の観点から学び、地域を舞台とした研究活動の面白さを感じてもらうため、国際的に認知された「チバニアン」を取り上げ、火山マイスターや地元高校生を中心に地層の剥ぎ取り標本の製作等を実施する。また、製作した標本及び関連資料の御嶽山ビジターセンターへの展示や、講演会・シンポジウムの開催により、火山としての御嶽山に対する理解促進を図る。 ①地層剥ぎ取り標本製作 588千円、関連資料展示 568千円、シンポジウム開催 126千円	1,281	1,025	798	防災力・減災力
4	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	美しい星空の見える地域づくり事業	木曾町	開田高原の星空を観光資源として活用していくため、地域の防犯灯を光害の少ないLED灯へ変更し、どこからでも美しい星空の見える環境を整備する。あわせて、地域全体で星空環境や光害問題に対する理解を深めるため、住民や観光事業者を対象にした星空案内人講座や光害講演会を実施する。 ①謝礼 30千円 ②LED灯設置 4,994千円	5,024	3,169	2,818	
木曾地域振興局 計					4 事業	9,639	6,522	5,944	2

【再掲】県全域及び木曾地域で重点的に推進するテーマに関する事業(2次)

<県全域>

(単位:千円)

重点テーマ区分	件数	支援額
地域防災力の向上	0	0
2050ゼロカーボンに向けた取組の推進	0	0
計	0	0

<木曾地域>

重点テーマ区分	件数	支援額
若者のUIターン就業の促進	0	0
森林、林業を活かした地域づくりの推進	0	0
観光地域づくりの推進	0	0
地域防災力・減災力の強化	1	798
人口減少下における「ひと」・「しごと」の確保	1	642
生活基盤の確保	0	0
計	2	1,440
合計	2	1,440